学校番号	T3010

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	土曜クラフト講座	単位数	１単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

クラフトや伝統的工芸技術について基礎的・基本的な加工技術の理解を深めるとともに、基礎的な造形技術を習得して作品制作の基礎的・基本的な知識を学びます。
使用する材料についての理解や加工法の習得とアイデア等の表現力や立体表現の感覚を身に付けて、計画的に作業を進める態度を身につけます。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
クラフトや伝統的工芸技術のための材料加工に関する基礎的・基本的な知識技術を身につける。
道具や材料の正しい扱い方を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
立体造形の構成で材料は適正か、十分な強度を有するか、安全性などを考える力を身につける。
自身のアイデアが意図的に表現できているかなどを総合的に考える力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
自身のアイデアを的確に表現する為の準備から片付けまでを計画的に実行できているか、考えた機能性は表現できているかなどを総合的に判断できる能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	クラフトや伝統的工芸技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、課題に合わせて適切に処理する技術を身につけている。 安全に作業を行う方法を理解している。	制作課題に対して学んだ技術を適切に活用し、自身のアイデアを適切に表現することができる。	作品制作の準備から片付けまでを意欲的に取り組み、根気よく作業を行う態度を身につけている。 制作に向けて意欲的に取り組み、創造的・実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	作品制作	安全教育 道具や加工機械の使い方 材料の加工方法 作品のデザインや製図 作品制作	a:　クラフトや伝統的工芸技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけている。 b:　課題の趣旨を理解し学んだ技術を適切に判断・活用して制作物を表現することができている。 c:　制作課題に対し関心を持って意欲的に取り組んでいる。	授業態度 作品完成度	授業態度 作品完成度	授業態度 作品完成度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度